

# 米消費促進企画「#MK3(マジでコメ食う3秒前)」への農林水産省の協力について

○米消費拡大の機運を盛り上げるため、JA全農は、米消費促進企画「#MK3(マジでコメ食う3秒前)」を実施。

○農林水産省では、#MK3に協力し、ごはんの魅力をBUZZ MAFF動画等を通じて発信。金子農林水産大臣とBUZZ MAFF最大再生回数を誇るタガヤセキュウシュウとのコラボ動画も公開。

## 米消費促進企画「#MK3」とは

エム ケー スリー  
JA全農が米消費が期待される10代～30代をターゲットに、著名なYouTuberや声優を起用した「コメ食べたい！」を触発する動画の特設サイト等で公開し、視聴者にも「#MK3」動画をSNS上に投稿（「#MK3チャレンジ」）してもらうことにより、「コメ食べたい！」をムーブメントに発展させることを狙う企画。



私が思う究極のコメの食べ方はこれ！  
ごはんの上に...  
3.卵  
2.ネギ  
1.ごま油  
で、#究極のTKGの完成！！  
これはお米すぐなくなるから！  
#MK3チャレンジ  
#マジで米食う3秒前



「#MK3チャレンジ」



特設ページ  
「#MK3(マジでコメ食う3秒前)」

## 金子農林水産大臣出演動画

動画公開後、数日で4万回以上再生されており、好評。コメント欄には、米の消費に対するポジティブな意見が寄せられている。



BUZZ MAFF動画「大臣は動画に出てくれるのか？」



金子大臣のイラストを使用した紙芝居により、米消費促進企画「#MK3」の取組や米消費拡大が必要とされている理由などを説明。

# 産地と中食・外食事業者等の米マッチングについて

- 全国農業再生推進機構等は、農林水産省の支援の下、中食・外食向けニーズに応じた安定取引の推進のため、商談会を開催。
- 令和2年度開催の「米マッチングフェア2020」では、オンラインでの商談会を実施し、売り手（JA、農業生産法人等）121団体、買い手（中食・外食事業者等の実需者）306社が参加。
- 令和3年度は、業務用米マッチングサイトを新たに構築するとともに、現地商談会を全国9ヶ所（岩手、秋田、山形、福島、新潟（2ヶ所）、埼玉、大阪、岡山）で開催。

## 米マッチングフェア2021 パンフレット



## 業務用米マッチングサイトの構築



## 米マッチングフェア2020 開催状況



オンライン商談会の様子(2/9)



オンラインセミナーの様子(2/16)

## マッチング商談事例

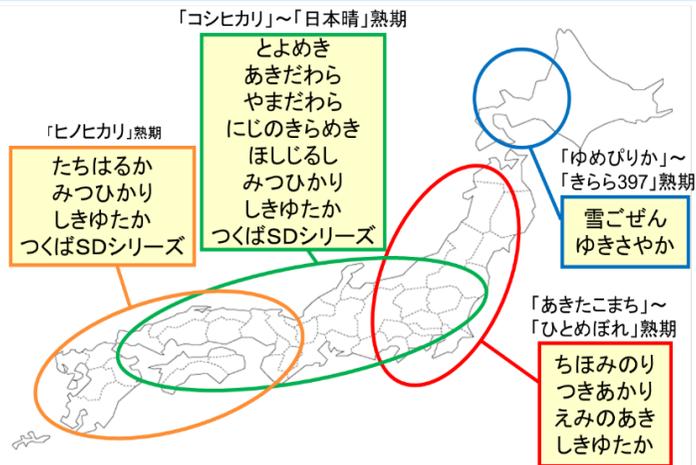
①関東の生産法人が、健康食品のメーカーと、発芽玄米の原料として、400トンの契約栽培が決定。

②東北の生産法人が愛知県に本部のあるステーキレストランチェーンと業務用途米「めんこいな」の契約栽培を開始。

# 水稻の多収品種

- 輸出用米、中食・外食用の需要が増加する中で、需要に応じた生産を推進するためには、高単収な多収品種を導入し、農家所得を確保することが重要。

## 良食味の多収品種の栽培適地



## 農研機構が開発した多収品種の例

### 北海道向け「雪ごぜん」

- ・やや高アミロース・低タンパクの業務用多収米品種。
- ・耐冷性に優れ、冷害年でも収量が安定する。

検査数量：808トン(令和2年産)、主な産地：北海道

### 東北中南部以南向け「つきあかり」

- ・早生で多収の極良食味品種。
- ・ご飯はツヤがあり、うま味に優れ、4時間保温しても美味しさが持続。

検査数量：20,618トン(令和2年産)、主な産地：新潟、宮城、石川

### 関東・北陸以南向け「あきだわら」

- ・「コシヒカリ」より多収で、「コシヒカリ」に近い良食味品種。
- ・生育が「コシヒカリ」より遅く、作期分散が可能。

検査数量：13,877トン(令和2年産)、主な産地：新潟、富山、滋賀

### 関東・北陸以南向け「にじのきらめき」

- ・大粒で業務用に適する多収の極良食味品種。
- ・高温耐性に優れ、縞葉枯病に抵抗性。

検査数量：663トン(令和2年産)、主な産地：岐阜

### 西日本・九州向け「たちはるか」

- ・耐倒伏性・耐病性を備えた低コスト直播栽培向き多収品種。
- ・いもち病、縞葉枯病にも強い。

検査数量：873トン(令和2年産)、主な産地：熊本、大分、兵庫

## 民間企業が開発した多収品種の例

### 「みつひかり」

三井化学アグロ(株)

- ・一般品種との作期分散に有効な良食味品種。関東以西に対応。収穫が遅れても品質劣化が少なく、「刈り遅れ」の心配が少ない。

検査数量：4,108トン(令和2年産)、主な産地：岐阜、三重、滋賀

### 「しきゆたか(ハイブリッドとうごうシリーズ(3号、4号))」

豊田通商(株)

- ・多収性に優れる耐倒伏性の良食味品種。
- ・うるち、半もちの2種類があり、4系統で北海道を除く各地に対応。

検査数量：3,805トン(令和2年産)、主な産地：秋田、茨城、滋賀

農研機構開発品種の利用許諾や種苗入手先に関する問合せ

(国研)農研機構 知的財産部 知的財産課 種苗チーム

Tel 029-838-7390・7246 / Fax 029-838-8905

<http://www.naro.affrc.go.jp/collab/breed/list/index.html>

出典：令和2年産米の農産物検査結果(確定値)(農林水産省HP)

# 生産コスト低減に向けた具体的な取組

- 担い手への農地集積・集約を加速化するとともに大規模経営に適合した省力栽培技術・品種の開発・導入を進め、産業界の努力も反映して農機具費等の生産資材費の低減を推進。

## 省力栽培技術の導入

### 直播栽培(育苗・田植えを省略)

(実証例)  
**労働時間**  
 18.4時間/10a → 13.8時間/10a  
 (移植) (直播)



鉄コーティング種子

**費用**(利子・地代は含まない)  
 103千円/10a → 93千円/10a  
 (移植) (直播)

無人ヘリの活用も可能



### スマート農業技術の活用

営農管理システムの導入等により、作業のムダを見つけて手順を改善

(実証例)  
**田植え作業時間**  
 1.62時間/10a → 1.15時間/10a  
 (補植作業時間の削減)

### 密苗栽培

育苗箱数を減らせるため、資材費の低減が可能。  
 苗継ぎも少なく省力的  
 (実証例) 育苗箱数 15~18箱/10a → 5~6箱/10a



## 大規模経営に適合した品種

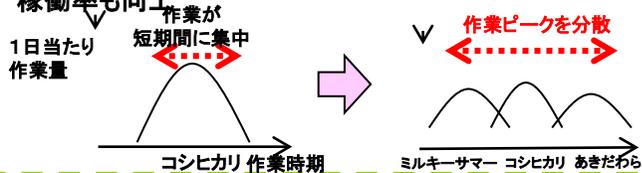
### 多収品種

**単収**  
 530kg/10a → 700kg/10a  
 (全国平均) (多肥栽培で単収増)

**生産費**  
 16千円/60kg(全国平均)  
 → 13千円/60kg(試算)

### 作期の異なる品種の組み合わせ

作期を分散することで、同じ人数で作付を拡大でき、機械稼働率も向上



## 担い手への農地集積・集約等

- 2023年までに全農地面積の8割を担い手に集積
  - 分散錯圃の解消
  - 農地の大区画化、汎用化

## 生産資材費の低減

### 農業生産資材価格の引下げ

- 生産資材業界の再編や法規制等の見直し
- 生産資材価格や取引条件等の「見える化」

### 農業機械の低コスト仕様

- 基本性能の絞り込み
- 耐久性の向上



⇒ 基本性能を絞った海外向けモデルの国内展開等  
 (標準モデル比2~3割の低価格化)

### 肥料コストの低減

- 土壌診断に基づく施肥量の適正化(肥料の自家配合等)、精密可変施肥
- フレキシブルコンテナの利用(機械化による省力化等)
- ⇒ 土壌改良資材のフレコン利用(20kg袋比7%低価格化)



### 合理的な農業使用

- 発生予察による効果的かつ効率的防除
- 輪作体系や抵抗性品種の導入等の多様な手法を組み合わせた防除(IPM)
- ⇒ 化学農薬使用量抑制

### 未利用資源の活用

- 鶏糞焼却灰等の利用
- ⇒ 従来品比7%低価格化

